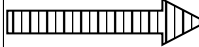
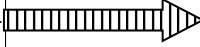
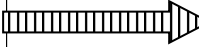
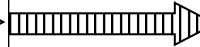


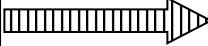
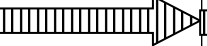
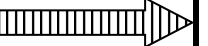


実施計画進行管理票

重点項目	財源の確保と行政コストの縮減		区分	新規	
重点的な取組	101	ごみ収集カレンダーへの広告掲載による財源の確保	担当課	クリーン課	
現状と課題	ごみ収集カレンダーは現在3色刷りであるが、フルカラーにすることにより、幅広い企業から広告を掲出してもらえる可能性、より多くの広告収入を見込める可能性がある。 そこで広告収入を活用し、ごみ収集カレンダー作成の経費に一部充てたい。				
計画内容	ごみ収集カレンダーに広告枠を16枠設定し、広告代理店に一括して売却し、市としての広告収入を確実に確保する。 代理店が広告主を探すことになるので広告枠はすべて埋まることになる。				
期待される効果	ごみ収集カレンダーに広告を掲載することによる市財源の確保				
数値設定	広告収入		基準値	-	
スケジュール表					
具体的取組	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
広告掲載の実施					
ごみ袋への広告掲載の検討					
進行状況		11月に広告枠を一括して募集するため、広告代理店対象に入札を実施した。広告料をごみ収集カレンダー製作にかかる経費の一部に充てる。 翌年度以降も継続的に実施する。	ごみ収集カレンダーは継続する。 ごみ袋については、広告掲載の手法を調査研究し、来年度に作成するごみ袋からの実施を目指す。 尚、現時点ではごみ袋は広告価値が低く、印刷費用を考慮すると財源確保には厳しい。	フルカラーのごみ収集カレンダー作製を継続する。 ごみ袋への広告掲載については、平成26年3月に2度目の入札を実施したが、予定価格以上の入札者がおらず、これ以上継続しても、広告掲載者を見つけることは困難であると想定されるので、計画を中止する。	フルカラーのごみ収集カレンダー作製を継続する。
目標数値		実施	実施	実施	実施
実績数値		352千円	352千円	236千円	200千円
効果額		352千円	352千円	236千円	200千円

実施計画進行管理票

重点項目	財源の確保と行政コストの縮減		区分	新規	
重点的な取組	102	広告付き周辺案内板導入による財源の確保	担当課	公共施設管理課	
現状と課題	庁舎内の案内板設置に関し、資産の一層の有効活用を図り、来庁者の利便性の向上と併せ、財源の確保に資する新たな方策を模索していく必要がある。				
計画内容	広告付き周辺案内板設置事業者を選定し、庁舎内に広告付き周辺案内板を設置する。				
期待される効果	使用料及び広告料収入により市財源の確保に資するとともに、来庁者の利便性の向上や地域経済の活性化にも寄与する。				
数値設定	広告収入（広告付き周辺案内板）		基準値	—	
スケジュール表					
具体的取組	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
広告事業の検討					
広告事業の実施					
進行状況		平成24年度の導入・実施に向け、設置事業者の選定等を行った。	導入設置により、当該使用料に加え、広告料収入として、年額約34万円の収入をみた。	当該使用料に加え、広告料収入として、年額約41万円の収入をみた。	当該使用料に加え、広告料収入として、年額約41万円の収入をみた。
目標数値	—	検討	実施	実施	実施
実績数値	—	検討	345千円	413千円	413千円
効果額	—	—	345千円	413千円	413千円

実施計画進行管理票

重点項目	財源の確保と行政コストの縮減			区分	新規
重点的な取組	103	モニター広告導入による財源の確保		担当課	公共施設管理課
現状と課題	<p>市では、市の資産を有効活用することにより新たな財源を確保し、市民サービスの向上を図るとともに、地域経済の活性化に繋げるため、広告事業を実施しており、多様化する市民ニーズに柔軟に対応するための方策は絶えず検討していく必要がある。</p> <p>一方で、窓口業務においては、特に繁忙期において長時間待たれる来庁者もおられ、心理的な負担感の軽減を図るとともに、待ち時間を効果的に活用したPRも有効であると考えられる。</p>				
計画内容	<p>庁舎内（市民課窓口と庁舎ロビー）にモニターを設置し、来庁される市民にお伝えしたい行政情報や行事案内を発信するとともに、企業広告を放映することで新たな歳入の確保を図る。</p>				
期待される効果	<p>モニター広告導入にかかる経費は、すべて広告料で賄われることから、市の財政負担は伴わない。そのため新たな市の財源の確保を図りつつ、来庁者への情報提供や負担感の軽減とともに、広告の効果による地域経済の活性化にもつながる。</p>				
数値設定	広告収入			基準値	—
スケジュール表					
具体的取組	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
広告事業の検討					
広告事業の実施					完了
進行状況				<p>モニター広告の実施に向け、実施事業者を選定し、12月中旬より導入・実施した。導入により、当該使用料に加え、広告料収入として、約20万円の収入をみた。</p>	<p>当該使用料に加え、広告料収入として、年額約72万円の収入をみた。</p>
目標数値	—	—	—	実施	実施
実績数値	—	—	—	205千円	721千円
効果額	—	—	—	205千円	721千円